

市長の

いけだ Diary



池田市長 瀧澤 智子

年の瀬が間近に迫る師走の市立池田病院に手術支援ロボット「ダビンチ X」が導入されました。この手術ロボットは、前立腺がんなどの腫瘍を摘出する際、医師が3Dモニターを見ながら遠隔操作をし、4本のアームを自由自在に操ります。このアームには人間の手と同等以上の可動域があり、手ぶれ補正機能もあるため、細かな作業が可能になるようです。また皮膚切開が小さく、手術時間が短縮されるため、術後の回復も早いといわれています。この手術ロボットの導入は、患者さんにとって病院選びの基準にもなっているそうです。

池田病院で「ダビンチ X」が稼働を開始する2022年の干支は寅。寅には新しい芽が成長するという意味があるそうです。

成長といえば、五月山動物園にいるウォンバットの「ワイン」が33歳になりました！人間なら100歳以上という長寿です。1990年に姉妹都市であるオーストラリアのローンセストン市から3頭の寄贈があり、その中の1頭がワインです。現在、ワインは世界最高齢ということでギネス記録に挑戦中。2月には五月山動物園で記念式典を開

催する予定です。ぜひ、ワインや動物たちに会いに動物園に足を運んでみてくださいね。ちなみにワインは男の子です。

この4月、石橋に拠点施設「ツナガリエ石橋」がオープンします。図書館、子育て拠点施設、ダイバーシティセンターが入る複合施設です。ダイバーシティセンターの「ダイバーシティ」とは、直訳すると「多様性」です。性別、国籍、宗教、価値観の多様化などをお互いに認め合うことだと私は理解しています。

この「ツナガリエ」には、笑顔がつながる施設に、との願いが込められています。コロナ禍で人と人の接触に制限ができてしまいましたが、子育ての大変さ、しんどさはいつも変わらないもの。ちょっと息抜きできたり、相談できたり、子どもを遊ばせられたりする場所に。市民に寄り添い、笑顔がつながる施設をめざします。また、6月には池田地域に市民活動交流センターもオープンする予定です。

このように、本市では新たな芽が成長する準備が着々と進んでいます。多彩な花が咲くよう取り組んでまいります。



市立池田病院に導入された手術支援ロボット

目次

2~5	特集 大人の集い
6~8	市政トピックス 子育て世帯への臨時特別給付／住民税非課税世帯等臨時特別給付金／マイナポイント第2弾が始まります／ギネス世界記録™に挑戦中！「ワイン」のギネス世界記録™記念式典を開催
10~22	市からのお知らせコーナー 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
23~26	子育て情報 いけ抱っ子
27	わがまち歴史散歩
28	伝言板
29	市民文化会館の催し
30~33	市政トピックス 4年度の市・府民税、所得税の申告は2月16日(水)から3月15日(火)まで／障がい者控除の対象者に認定書を発行／市営住宅入居者募集～Recruitment for public housing～／国勢調査の人口等基本集計結果を公表／申請は2月28日(月)まで!!低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金
34	くらしの窓口／健康相談Q&A
35	PHOTO ニュース

今月の表紙



6人の実行委員会メンバーが、自分たちで新成人企画を考え、当日の司会や運営に率先して関わった大人の集い。メンバーは終始笑顔で式典を盛り上げました。今年度もコロナ禍での開催となりましたが、二部制にするなど、感染対策を徹底して行いました。表紙写真は撮影時のみマスクを外し、密にならないように撮影しました。

池田市ホームページ
<https://www.city.ikeda.osaka.jp/>

広報 いけだ

2022.2